

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営ビジョン

情熱と革新を融合させ人とクルマと地球のより良い未来をかたちづくる

売上高
4,000億円営業利益
280億円営業利益率
7.0%ROE
10%以上

② 中長期の経営戦略

1. 車体領域システムサプライヤーへの進化

Tier 0.5への進化を目指し、車体一台分解技術と生産技術を駆使。外部とのアライアンス構築により開発から量産までを完成車メーカーから一括受注する事業モデルを確立

2. スマートファクトリーの具現化

DXを前提とした最先端テクノロジー導入。中部工場及び南沙工場でAGV・AGFと自動倉庫システムの連動による構内物流無人化を実施。ビッグデータをAIが分析し究極のスマートファクトリー実現へ

3. 人的資本への投資

多様な人財育成を推進。管理職育成プログラム、業務遂行スキル向上、自主的な学びの支援により成長機会を提供。サクセッションプランに基づき次世代経営陣を育成

③ 対処すべき課題

① 電動化への対応

- ・EV関連技術の実証・事業化推進
- ・新たなサプライチェーン構築への対応
- ・車体部品の造りの大きな変革への対応

② 生産体制の革新

- ・生産工場の無人化実現
- ・クラウド上でのデータ一元管理による生産最適化
- ・AIによるボトルネック特定と効率改善

③ 人材確保と定着

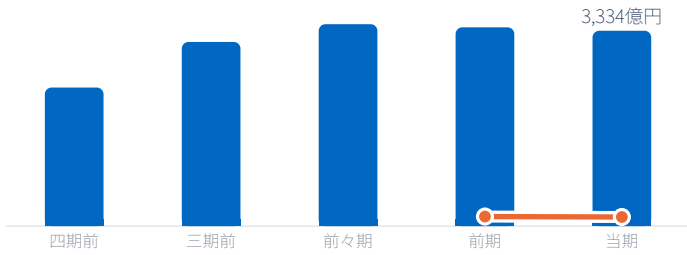
- ・少子化・労働人口減少への対策
- ・従業員の働きやすさ・働きがいの向上
- ・経営層とのコミュニケーション強化

面接で使えるポイント

- ・2030年度に売上高4,000億円を目指す中で、車体領域のTier 0.5進化を通じた事業拡大戦略について
- ・中部工場及び南沙工場のスマートファクトリー化で導入されたAGVやAGFなどの最先端技術に関心がある点
- ・人間性尊重の社是に基づき、多様な人財育成と次世代経営陣育成プログラムに力を入れる企業姿勢について

証券コード 5970

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
3,334億円営業利益率
4.7%財務健康度
45点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 53.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
709万円

金属製品内 18位/86社

平均年齢
41.0歳

金属製品内 71位/86社

平均勤続
16.0年

金属製品内 50位/86社

女性管理職
2.0%

金属製品内 45位/65社

男性育休
75.0%

金属製品内 28位/60社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

